



## 1 薬師寺回廊

発掘調査の成果により、平成12年度に回廊の北西隅部の復元工事を行いました。回廊は1辺約100mの規模で、金堂と中門を結んでいました。東面回廊は現在の県道の下に納まっています。



## 2 六角堂

この建物は江戸時代後期のものです。ここに戒壇があったという伝説があります。近年の調査で堂の下層に古代の基壇建物が確認されましたが、戒壇堂かどうかは判りません。



## 3 安国寺

平安時代後期に下野薬師寺は衰退しました。室町時代に足利尊氏の発願により、後醍醐天皇以下、南北朝の戦いの戦没者を弔うため、日本各地に設けられた寺院とされています。



## 4 地藏山

三味場に隣接する雑木林の名称で、林の中に延宝6(1678)年銘の地藏菩薩の石像があります。付近からは五輪塔なども見つかっており、中世以降の墓地だった可能性も考えられます。



## 5 三味場

下野薬師寺の僧侶が身を清め、修行したところという伝説があります。江戸時代の絵図にも記されており、昔は湧水がありきれいな湿地であったと考えられます。



## 6 御鷲山古墳

6世紀後半に築造された古墳で墳長74mの前方後円墳です。前方部を西に後円部を東に向けています。石室からは武器・馬具類が、墳丘からは埴輪が見つかっています。



## 7 藤磨墳

勝道上人は、父藤磨が没すると、遺骨を上人修行の地である薬師寺の地に埋葬し、白藤の木を植えて墓標としたと伝えられます。現在は、その場所に石碑が建てられています。



## 8 薬師寺八幡宮

貞観17(875)年に創建されたと伝えられます。現在の社殿は寛文2(1662)年佐竹右京太夫公によって再建されたもので、栃木県指定有形文化財に指定されています。



## 9 天狗山雷電神社

創建年は不詳ですが、通称雷電様と呼ばれています。言い伝えによると、災害に苦しんでいた村人たちが雷神が天狗の姿になって助けたことから、天狗山雷電神社と呼ばれるようになりました。



## 10 龍興寺

下野薬師寺の別院として建立されたと伝えられ、祥雲山地蔵院の山号をもちます。栃木県指定文化財のシラカシや下野市指定文化財の道鏡塚などの文化財があります。



## 11 道鏡塚

道鏡は宝亀元(770)年に下野薬師寺別当職として左遷され、その2年後に亡くなりました。道鏡塚は、この道鏡の墓と伝えられますが、6世紀末の円墳であることがわかっています。



## 12 鑑真和尚之碑

鑑真の弟子たちが師の遺徳を偲び建立したといわれている供養塔です。高さが約2m、表面中央に「鑑真大和尚」左の面に「天平寶字七壬寅五月五日」と記されています。



## 13 龍興寺のシラカシ

龍興寺の境内、道鏡塚の南東に所在します。シラカシの巨木としてはまれなもので、栃木県の天然記念物に指定されています。樹高約21m、目通り周囲約4m、推定樹齢は約500年です。



## 14 薬師寺城跡

薬師寺朝村(ともむら)により寛喜年間(1229~1232)に築城されたといわれています。現在でも林の中に堀の痕跡が残っています。過去の調査で幅10m、深さ4mの堀が3条見つかりました。



## 15 三王山南塚1・2号墳

4世紀前半の県内最古級の前方後方墳です。墳長は2号が50m、1号が46.5mで、調査により出土した遺物や墳形から2号墳が古く1号墳がわずかに新しいと考えられています。

